法科大学院連携プログラム早期卒業願

　　　　年　　　月　　　日

九 州 大 学 法 学 部 長　　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学生番号 | １ＬＡ | | |
| ふりがな  氏名 |  | | |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日生 | 性 別 | （ 男 ・ 女 ） |
| 現住所 | 〒　　　　― | | |
| 電話番号 | （　　　　）　　　　― | | |
| E-mail（PC） | @ | | |
| 修得単位数  及びGPA  （　　 月　 　日現在） | 修得単位数【＋】　 　　　　　単位…（＊1）  基幹教育科目（他学部専攻教育科目含む）修得単位数　　　　　　　単位…  法学部専攻教育科目修得単位数【①＋②＋③＋④】　　　　　　単位…  専攻教育科目の評定別単位数  Ａ：　　　　　単位…①　　Ｂ：　　　　　単位…②  Ｃ：　　　　　単位…③　　Ｄ：　　　　　単位…④  Ｆ：　　　　　単位…⑤  専攻教育科目におけるＡとＢの割合【（①＋②）／（＋⑤））】  ＝　　　　　単位／　　　　　単位…（＊3）  GPA（基幹教育科目を含む） 　　　…（＊4） | | |
| 法曹コース必修科目総単位数 | ※すでに修得している科目に〇を付けて下さい。（＊2）  憲法Ⅰ/憲法Ⅱ/民法Ⅰ/民法Ⅱ/民法Ⅲ/家族法/刑法Ⅰ/刑法Ⅱ/行政法Ⅰ/行政法Ⅱ/商法Ⅰ/商法Ⅱ/民事訴訟法Ⅰ/民事訴訟法Ⅱ/刑事訴訟法/LS架橋演習  総修得単位数：（　　　）単位  ※早期卒業希望の場合は、上記科目を全て受講している必要があります。未取得科目については、履修中であるか各自確認して下さい。 | | |
| 入試 | 法科大学院特別選抜合否の有無：有・無…（＊5）  合格した大学院名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※合格した大学院が九州大学大学院法科大学院でない場合は、合格通知書または、受験票を併せて提出して下さい。また、受験票を提出した者は、2月までに合格通知書を提出して下さい。 | | |

私こと、　　　　年度後期に要件を充足した場合は、早期卒業を希望しますので、

　　　年3月付け卒業の手続き方、よろしくお願いいたします。

【早期卒業制度（法曹コース）による早期卒業を認める要件】

・修得単位が法学部が卒業要件として指定する128単位以上（＊１）

・全てのプログラム必修科目単位を修得（＊２）

・専攻教育科目の成績でAとBが合わせて全体（Fを含む）の60％以上（＊３）

・GPA（基幹教育科目を含む）が少なくとも2.8程度（＊４）

・いずれかの法科大学院の特別選抜に合格していること（＊５）